えべつ 景観マップ

— Discover Ebetsu Views —

えべつの景観スポットをまるごとご紹介！

「えべつ」ってこんなまち

明治４年、宮城県涌谷領から２１戸７６人の農民が江別に移住しました。明治１１年には屯田兵１０戸５６人が入地し、明治政府による開拓使府令が布達され「江別村」が誕生しました。
その後、大正５年に「江別町」となり、昭和２９年には市制が施行され、現在の **江別市** となりました。
昭和３０年代後期から４０年代にかけては人口が大きく増加し、大学や教育研究施設の立地、工業団地の整備などまちの発展に伴い道央圏の中核を担う都市へと成長しました。

「えべつらしい景観」のイメージ

えべつの景観は、主に自然景観・歴史景観・農村景観・市街地景観に分けられ、まちが発展してきた歴史の中で **「えべつらしさ」** が育まれてきました。
えべつは、これらの景観にいつでもふれることができる恵まれた環境です。
「えべつらしい景観」 とは、自然や原風景、れんがの温かさや懐かしさを身近に感じる **「暮らし続けたくなる景観」** と言えます。

自然景観

関拓以前の名残をとどめた野幌森林公園や、全国有数の大河川である石狩川、河野林など、大都市近郊でありながら様々な自然を身近にふれることができる環境は、道央圏における貴重な景観を形成しています。

歴史景観

市内には、明治時代の屯田兵や開拓移民による開拓の歴史や、鉄道とも狩川の舟運によって栄えた当時をしのばせる建物が今も随所に残っています。指定文化財となった歴史ある建造物や、昭和のたたずまいを感じるまち並みなどが残っていることで、歴史と新しさが調和した景観を生み出しています。

農村景観

屯田兵や北越棚民者による開拓時代から続く、水田、畑、酪農、耕地防風林などの農村風景が市街地を囲むように広がっています。
特に、小麦畑の黄金色に染まり一面に広がる風景は、開拓の稔首が聞こえるえべつの原風景といえる景観の一つです。

市街地景観

江別市は明治時代から商業で栄えたまちです。平成 16 年 10 月には「江別のれんが」が【北海道遺産】として認定され、現在もこうのれんが工場が稼働しており、市内の随所で小学校やサイロ、民家など多くのれんが建築物が美しく温かみのあるまち並を形成しています。

湧川公園

自然豊かな樹生していた湧川公園へと続く道です。四季折々の自然の美しさを感じることができる空間です。

180m

3番通

緑豊かな鎮山神社や屯田資料館が周辺にあります。彫刻も各所に設置され、歴史と文化の香りを感じることができます。

380m

2番通

豊かな緑を生かした広場や公園には歴史的農産物のガラス工芸館があり、歴史と緑を感じることができる空間です。

190m

学園通り

水道がかできる噴水広場や遊歩道と隣接するかのような公園が一体となり、水と緑に癒しむことができます。

170m

「えべつ」の遊歩道

野幌グリーンモール

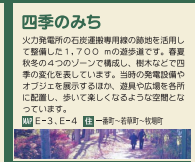
野幌地域に位置し、国道１２号から自然豊かな湧川公園までをつなぐ９２０ｍの遊歩道です。周辺にはガラス工芸館や神社などがあり歴史の香りを感じるレンガや樹木をふんだんに取り入れることで周辺環境との調和を図っています。各所にオブジェや広場を配置し、歩きながらえべつの歴史や文化に触れるとともに、人々が集い、にぎわいを生む環境を創出しています。

MP C-3、C-4 住 野幌町～野幌代々木町～野幌南町

四季のみち

火力発電所の石炭運搬専用線の跡地を活用して整備した１，７００ｍの遊歩道です。春夏秋冬の４つのゾーンで構成し、樹木などで四季の変化を表しています。当時の発電設備やオブジェを展示するほか、遊具や広場を各所に配置し、歩いて楽しくなるような空間となっています。

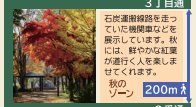
MP E-3、E-4 住 一番町～若草町～牧町



4番通

トドマツ・アカエゾマツなどの常緑樹やれんが造りの時計塔が、冬になると雪景の景観にアクセントをつけています。

冬のゾーン 310m



3丁目通

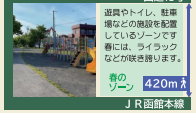
石炭運搬線路を走っていた機関車などを展示しています。秋には、鮮やかな紅葉が進行く人を楽しませてくれます。

秋のゾーン 200m

3番通

小さい子どもも水遊びができる広場を備えており、夏には遊歩道の両側に立ち並ぶ樹木により涼しい木陰を提供します。

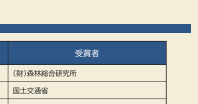
夏のゾーン 770m



国道12号

遊具やトイレ、駐車場などの施設を配置しているゾーンです。春には、ライラックなどが咲き誇ります。

春のゾーン 420m



ＪＲ函館本線

ACCESS 江別市へのアクセス

JRをご利用の場合

札幌駅	約20分	野幌駅
岩見沢駅	約25分	野幌駅

バスをご利用の場合

新札幌駅	約25分	野幌駅
旭川駅	約2時間（高速バス）	野幌ＰＡ

車をご利用の場合

札幌中心部	約40分	江別市街地
新千歳空港	約55分	江別市街地
小樽駅前	約1時間30分	江別市街地

インフォメーション

お問い合わせ
江別市企画政策部都市計画課
TEL：011－381－1038
FAX：011－381－1071

江別市景観HP
景観についてはこちらから⇒
・江別市景観形成基本計画
・景観イベント
・景観法の届出 など掲載

発行
江別市企画政策部都市計画課
2026年4月

江別市景観 Instagram
各景観イベントの写真を掲載
・江別市都市景観賞
・えべつ都市景観フォトコン

都市景観賞 Google map
都市景観賞受賞物件についてこちらからも確認できます⇒

江別市都市景観賞

江別市都市景観賞とは、江別市の美しい都市景観を創り出している建物や美しい都市景観の維持に努める活動などを推薦していただき、景観の向上に貢献しているものを表彰する制度です。
これまでに２１回実施しており、受賞件数は建造物部門３６件、特別部門２７件、都市景観奨励賞３件となっています。

◆建造物部門
美しい都市景観を創り出している建築物または建造物
◆特別部門
美しい都市景観の向上や維持に努めている活動など
◆都市景観奨励賞
都市景観賞以外の物件で、特に選考委員から推薦のあったもの

えべつ都市景観フォトコン

都市景観賞と都市景観奨励賞を受賞した建物や風景等を被写体としたフォトコンテストを３年に１度実施しています。ご募いただいた作品は、江別市のＰＲを目的としてホームページやパンフレット等に活用させていただいています。

こんなことやってます

開催回(年)受賞数	部門	景観マップ番号		名称	受賞者
第1回(S62)7件	建造物	C-3	01	元野幌めぐみ幼稚園・三善通福音キリスト教会	(学)二善通福音学園
		B-4	02	酪農学園前バス待合所	(学)酪農学園
		C-4	03	江別市野幌公民館	江別市
	活動	※活動停止中		花いっぱい運動(一番町)	阿部静江氏
		A-4	04	文教通の花いっぱい運動	文教クラブ
		※活動終了		写真の山下館	山下春美氏
		D-3	05	学園通り清掃・花壇の手入れ	庄崎保広氏
第2回(S63)3件	建造物	D-4	06	市役所前サイロ型の電話ボックス	NTT東日本(株)
		D-3	07	町村農場(現在の旧町村農場)	町村行農場(現在は江別市)
		B-4	08	北海道立図書館	北海道
第3回(H元)3件	建造物	B-4	09	酪農学園構農窯ほか	(学)酪農学園
		E-4	10	石蔵のある家	岩田欣勝氏（現在は岩田勝造様）
		E-4	11	江別市水道庁舎	江別市
第4回(H2)4件	建造物	A-4	12	札幌学院大学建学記念館	(学)札幌学院大学
		E-4	13	江別市コミュニティセンター及び中央公民館	江別市
		C-4	14	江別市情報図書館	江別市
	特別	A-4	15	地域の美化運動(文京台第一自治会)	文京台第一自治会
第5回(H3)2件	特別	B-4	16	花いっぱい運動(酪農学園花壇)	(学)酪農学園
		C-3	17	野幌グリーンモール噴水	江別市
第6回(H4)3件	建造物	E-3	18	江別市郷土資料館	江別市
		C-3	19	北海ハイツ	丸二北海煉瓦(株)
	特別	C-3	20	江別第二小学校時計塔	江別市
第7回(H5)2件	特別	E-4	21	有限会社 あんねんの装飾	安念智実氏
		※活動終了		千歳屋の装飾	杉原治仁氏
第8回(H6)3件	建造物	C-5	22	㈱日本デジタル研究所札幌研究開発センター	(株)日本デジタル研究所
		C-4	23	のっぽろ幼稚園園舎	(学)野幌キリスト教学園
		A-4	24	札幌学院大学・北翔大学前バス待合所	文京台第二自治会
第9回(H7)2件	特別	H-6	25	豊幌南私有防風林	古屋義幸氏 他39名（元 豊幌南育林組合）
		E-4	26	本町通りの街路灯とシンボルモニュメント	本町通商店街振興組合
第10回(H8)3件	建造物	C-3	27	江別市ガラス工芸館	江別市
		E-1	28	町村農場の母屋	(株)町村農場
	特別	A-3	29	市道3番通道路改良事業	江別市
第11回(H9)3件	特別	E-1	30	しのつ河畔林	(財)東野河畔林トラスト財団
		E-1	31	札幌学院大学学生プラザ	(学)札幌学院大学
		B-4	32	酪農学園の白樺並木	(学)酪農学園

開催回(年)受賞数	部門	景観マップ番号		名称	受賞者
第12回(H10)3件	建造物	B-4	33	林木育種センター北海道育種場	(財)森林総合研究所
		E-5	34	早苗別排水機場	国土交通省
		C-5	35	江別市セラミックアートセンター	江別市
第13回(H13)2件	建造物	C-5	36	北海道情報技術研究所と北海道情報大学国際交流センター	(株)北海道情報技術研究所 (学)電子開発学園
	特別	D-3	37	元町商店街のニ看板と「元町忠歌(れんが)塔」	元町商店街振興組合
第14回(H16)4件	建造物	A-3	38	cafe BIG FOREST	大林照夫氏
		C-2	39	友愛グループ医療・福祉施設	(医)友愛会・(福)北海道友愛福祉会
	特別	※活動停止中		花いっぱいの実践～濱坂宅(大麻高町)～	濱坂優之氏
		E-4	40	泉の沼公園の水辺～水辺に映える初夏の沼景～	江別市
第15回(H19)2件	建造物	E-4	41	アートスペース外輪船(旧同田倉庫)	旧同田倉庫活用民間運営協議会
	特別	E-1	42	中津湖	住民参加の川づくり有志の会
第16回(H22)4件	建造物	F-4	43	美原大橋	国土交通省
		※H28閉校		江別小学校	江別市
	特別	A-4	44	大麻西町ラベンダーロード	大麻西町自治会
		B-4	45	酪農学園大学の風景	(学)酪農学園
第17回(H25)4件	建造物	※R5建築完了		新保田地(建て替え前の受賞)	江別市
	特別	D-3	46	王子ガーデン「アカシアの街」	アカシアの街自治会
		D-6	47	ノハナショウブの群生地	ノハナショウブ保存会
	奨励賞	E-4	48	CAFE HACK BERRY	いしかり紙工(有)、(同)CAFE HACK BERRY
第18回(H28)3件	建造物	D-4	49	EBRI(エブリ)	ストアプロジェクト(株)
	特別	E-3	50	四季のみち	江別市
	奨励賞	E-4	51	こいのぼりフェスティバル	こいのぼりフェスティバル実行委員会
第19回(R元)3件	建造物	E-3	52	江別 蔦屋書店	SPT-E-MAKIBA(同)
		E-4	53	ドラマシアターどもJV	安念友康氏
	特別	C-3	54	いこいのひろば	(医)片山内科胃腸科医院
第20回(R4)3件	建造物	C-5	55	サッポロ珈琲館Rinboku(北海道林木育種場旧庁舎)	(株)珈琲サッポロ珈琲館
		C-4	56	米澤煉瓦 株式会社	米澤煉瓦(株)
	奨励賞	B-3	57	江別市生涯活躍のまち「ココルクえべつ」	(福)日本介護事業団
第21回(R7)3件	建造物	D-3	58	対雨小学校体育館	江別市
		E-4	59	Bistro&café soüp(旧北陸銀行江別支店)	今井啓介氏、Bistro&café soüp
	特別	B-4	60	北海道立図書館のポプラのある前庭	北海道

※ 原則、受賞時の名称で掲載しています

略字欄記：(株)→株式会社、(有)→有限会社、(財)→財団法人、(同)→合同会社、(学)→学校法人、(医)→医療法人、医療法人社団 (福)→社会福祉法人

「えべつ」の桜と紅葉

桜

泉の沼公園
カモの訪れる池の周囲にはツツジ、ナナカマド、ハマナス、ハルニレなどの木々があり、四季を通じて人々の目を楽しませてくれます。せせらぎでは子どもも魚の遡ぶ姿も見られ、他にも遊具、野球場があります。

MP E-4 住 東光町31

見晴台公園
アスレチック系遊具など児童用遊具のほか、スイング遊具などの幼児用遊具もあります。冬期は、ソリやスキーなどで人々に楽しまれています。

MP D-3 住 見晴台18

錦町公園
近代的な中に日本的な植れ流れ果屋等があり、遊戯広場で遊ぶ子ども達や、木々の間のグリーンポールコースで遊ぶ人達で賑わっています。

MP D-3 住 錦町5

錦山天満宮
錦山天満宮は野幌代々木町に鎮座する神社です。開花時期になると山桜や八重桜が境内に咲き誇り、お花見に訪れる人たちで賑わいます。

MP C-3 住 野幌代々木町38-1

紅葉

湯川公園
広い敷地内には、道内では珍しいメタセコイヤの木や、ポプラの大木、栗の木等がある森と、バスケットコートや複合遊具のある遊び場や広大な芝生広場があり、森の中ではアカゲラなどの野鳥や小動物の姿を見かけることができます。冬には斜面を利用したソリ遊びや外周を歩くスキーで楽しまれています。

MP C-3 住 野幌南町19

野幌神社
野幌神社は西野幌に鎮座する神社です。鳥居をくぐると直線の通路を囲むように境内の木々が色づき、落ち葉いたな雰囲気の中で歩きながら紅葉を楽しめます。

MP D-6 住 西野幌155

千古園
東西野幌間拓を担った北越棚民社の創立者の一人で、江別の開拓に貢献した開拓功労者の住居跡地です。春には桜が楽しめ、大勢の花見客で賑わいます。市の文化財にも指定されています。

MP D-5 住 東野幌375

鉄西線
鉄西線沿道で、特に４丁目通から５丁目通までの区間は、色づいたイチョウ並木の鮮やかな黄色が広がり、散策はもちろんのこと車窓からも秋を感じられるスポットです。

MP D-4 住 弥生町18付近

景観マップ

01 元野幌めぐみ幼稚園・三番通福音キリスト教会
建造物

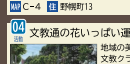
外壁に銅板を使用した建物が自然景観とマッチしています。園児の動線も考慮した美しい外観の建物です。
MAP C-3 住 野幌南町45-1

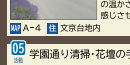
02 H 酪農学園前バス待合所
建造物

大学を象徴するサイロをイメージした建物が牧歌的な雰囲気を演出背景の広大な緑と融合し、絵になる風景が広がります。
MAP B-4 住 文京台緑町569-41(国道12号沿い)

03 江別市野幌公民館
建造物

周囲の景観に融合し、江別の歴史を感じさせる建物。赤と緑のコントラストが美しく、地域のシンボルのな役割を果たしています。
MAP C-4 住 野幌町13

04 文教通の花いっぱい運動
活動

地域の美化活動として文教クラブが毎年歩道に花を植え込み、維持管理しています。地域の温かさを遠行く人に感じさせます。
MAP A-4 住 文京台地内

05 学園通り清掃・花壇の手入れ
活動

多くの市民が利用する学園通りを長年にわたり個人で清掃、花壇の手入れをしています。美しい街づくりを温かる模範となる活動です。
MAP D-3 住 元町地内

06 I 市役所前サイロ型の電話ボックス
建造物 シンボル

昔からある江別の風景をサイロ型のシンプルなデザインで表現。外壁の表情が隣接して歩化するのも特徴的です。
MAP D-4 住 高砂町7(国道12号沿い)

07 町村農場(現在の旧町村農場)
建造物

酪農先植地・江別のシンボルとして昔の面影を残しています。ソフトクリームが味わえるカフェやテラスの遊び場も備える資料館です。
MAP D-3 住 いずみ野25

08 北海道立図書館
建造物

文教地区の中央に位置し、芝生の緑に赤いれんがが映える建物。広大な広場は憩いの場として親しまれ、文教地区を代表する景観です。
MAP B-4 住 文京台東町41

09 酪農学園精農寮ほか
建造物

キャンパスの景観が北海道らしさを感じさせます。中でも精農寮は人と動物が溶け込み、学校の歴史を語るシンボル的な建物です。
MAP B-4 住 文京台緑町569

10 石蔵のある家
建造物

重厚な石造倉庫と往時をしのばせる入母屋造りの住宅は、江別の代表的な産業のひとつだった醸造の歴史を物語っています。
MAP E-4 住 萩ヶ岡8

11 江別市水道庁舎
建造物

江別の水道発祥の地に建ち、水道の歴史を市民に継承しています。れんがと周辺の豊富な緑がよくなじむ江別らしい景観の建物です。
MAP E-4 住 萩ヶ岡1

12 札幌学院大学建学記念館
建造物

明治39年に札幌の中島公園に建てられた農業館をモチーフにしており、清楚、荘厳かつモダンな雰囲気漂はせる学の入口で構えるシンボル的な建物です。
MAP A-4 住 文京台11

13 江別市コミュニティセンター及び中央公民館
建造物

れんがの温かさを十分に取り入れており、特徴的なデザインの中にはシンボル性を兼ね備えています。
MAP E-4 住 3条5丁目14

14 江別市情報図書館
建造物

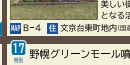
外観のデザインが特徴的な建物。周囲との調和を十分考慮されており、落ち着いた色彩が既存樹林と融合しています。
MAP C-4 住 野幌末広町7

15 J 地域の美化運動(文京台第一自治会)／文京台入口バス待合所
特別 シンボル

多様な地域活動によりきれいな街づくりを実践しており、バス待合所の清掃は住民一体となり実施しています。
MAP A-4 住 文京台43-15(国道12号沿い)

16 花いっぱい運動(酪農学園花壇)
特別

国道12号沿道で、花壇に毎年1万株もの草花を植え、通行く人々の目を楽しませている美しい街づくりの模範となる活動です。
MAP B-4 住 文京台東町地内(国道12号沿い)

17 野幌グリーンモール噴水
活動

周囲の景観に調和した水と緑の空間のシンボルとして親しまれており、多くの市民の憩いの場となっています。
MAP C-3 住 野幌町12

18 江別市郷土資料館
建造物

外観は開拓使時代の建物に似せた地域のシンボル的な建物で、江別市の文化・歴史を市民に語り伝えています。
MAP E-3 住 緑町西1丁目38

19 北海ハイツ
建造物

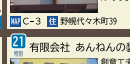
特産のれんがを多く使用したえべつらしさを感じる建物で、隣接する緑地と一体となって地域性豊かな景観を創出しています。
MAP C-3 住 野幌代々木町77-1

20 江別第二小学校時計塔
特別

小学校体育館正面のれんがの煙突に設えた時計の文字盤は、生徒の心に残る学校のシンボルです。
MAP C-3 住 野幌代々木町39

21 有限会社 あんねんの装飾
特別

創意工夫により、市民にやすらぎを与えるとともに地域の魅力あるお商店街づくりを先導する装飾です。
(見頃：5月下旬～6月上旬)
MAP E-4 住 5条3丁目7

22 ㈱日本デジタル研究所札幌研究開発センター
建造物

のびのびと羽ばたくような魅力ある雰囲気を放ち、新たな都市景観を創出する先導的な建物です。
MAP C-5 住 西野幌120-5

23 のっぽろ幼稚園園舎
建造物

木の特性を生かした温かみのある建物で、明かり取りの小屋根が全体と調和し、個性豊かな情景を醸し出しています。
MAP C-4 住 野幌若葉町3-3

24 K 札幌学院大学・北翔大学前バス待合所
シンボル

札幌学院大学の建学記念館をイメージした、ガラスとれんががレリーフが特徴的なバス待合所です。
MAP A-4 住 文京台31-2地先(国道12号沿い)

25 豊幌南私有防風林
特別

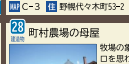
緑が連続する樹林帯は自然環境の保全に寄与するとともに豊かな農村景観を形成しています。
(北海道開発局事業により豊幌及び豊川防風林保全と歴史的背景を配慮された一つの区域)
MAP H-6 住 豊幌786-20地先他

26 本町通りの街路灯とシンボルモニュメント
建造物

陶芸品等のギャラリーを組み入れたユニークなデザインで、個性豊かな街並みを形成しています。
MAP E-4 住 4条7丁目1-1他

27 江別市ガラス工芸館
建造物

当時のまま姿で残っている昭和20年頃のれんが造りの建物で、現在はガラス工芸館として利用されています。
MAP C-3 住 野幌代々木町53-2

28 町村農場の母屋
建造物

牧場の象徴であるサイロを思わせるれんが積み塔屋が印象的なデザインで、農村景観と調和した温かみを感じる建物です。
MAP E-1 住 篠津183-9

29 市道3番通道路改良事業
建造物

大麻中学校の生徒が記念植樹した思い出深いポプラ並木を積極的に保存した道路事業で、緑豊かな都市景観を形成しています。
MAP A-3 住 大麻宮町1

30 しのつ河畔林
特別

貴重な自然や緑を守る活動により保全されている天然の河畔林で、訪れる人々にうるおいと安らぎを与えています。
MAP E-1 住 篠津256

31 札幌学院大学学生プラザ
建造物

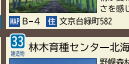
社大な記念館に融合した野外ステージです。夜は照明で幻想的な景観を醸し出し、学生の語らい、憩いの場として活用されています。
MAP A-4 住 文京台11

32 酪農学園の白樺並木
特別

直線に長く続く白樺並木は、ドラマのロケ地や撮影スポットになっており、四季折々で表情が変わる北海道らしさを感じる景観です。
MAP B-4 住 文京台緑町582

33 林木育種センター北海道育種場
建造物

野幌森林公園を背景にかくさんの木々に囲まれた建物は、木のぬくもりを感じる周辺環境と調和のとれたデザインとなっています。
MAP B-4 住 文京台緑町561-1

34 早苗別排水機場
建造物

悠々と流れる千歳川を背景に、地域のれんがを用いた広場を設けるなどの工夫がされており、訪れる人々の心を和ませています。
MAP E-5 住 上江別107

35 江別市セラミックアートセンター
建造物

美術館のような斬新なデザインの外観で、粘土の創作活動や学びの場所として利用されるとともに、江別の歴史を代表する施設です。
MAP C-5 住 西野幌114-5

36 北海道情報技術研究所と北海道情報大学国際交流センター
建造物

先端技術が集積された二つの白い建物で、地内の広い芝生の緑の対比が美しい建物です。
MAP C-5 住 西野幌45

37 元町商店街のミニ看板と「元町恋歌(れんが)塔」
建造物

廃れんがを活用したシンボルタワーと、各店先ごとに工夫されたミニ看板はどこか懐かしい江別の歴史を感じられます。
MAP D-3 住 元町商店街

38 cafe BIG FOREST
建造物

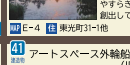
ログハウスとレンガの調和や手入れの行き届いた花々による古情えは、地域に溶け込む落ち着いた雰囲気を醸し出しています。
MAP A-3 住 大麻桜木町21-14

39 友愛グループ医療・福祉施設
建造物

中央の緑地広場を囲むように配置された複数の白い建物は、それぞれの機能の違いを感じさせない統一感のある景観となっています。
MAP C-2 住 新栄台46-12

40 泉の沼公園の水辺～水辺に映える初夏の沼景～
建造物

水面に映る木々や淡く野鳥の様子は、住宅街の公園を感じさせない やすらぎのある景観を創出しています。
MAP E-4 住 東光町31-1他

41 アートスペース外輪船(旧岡田倉庫)
建造物

明治30年に穀物集積庫として建造された歴史的建造物。河川堤防拡幅工事に伴い現在地に移転復元されました。
MAP E-4 住 2条1丁目

42 中津湖
建造物

広葉樹に囲まれた大小2つの湖では、野鳥観察やヘラブナ釣りを楽しむ人が集まり、環境から離れた風情ある景色が広がっています。
MAP E-1 住 篠津・中島(しのつ野林ギャボ)

43 美原大橋
建造物

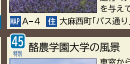
石狩川に架かる、橋長972mの斜張橋で、高さ80mの主塔から羽を広げたような優美な姿は、江別を代表する景観となっています。
MAP F-4 住 美原・江別太

44 大麻西町ラベンダーロード
建造物

自治会の皆さんが中心となって管理され、毎年初旬にはラベンダーの美しい紫色と香りが遠行く人に憩いと癒しを与えてくれます。
(見頃：7月中旬)
MAP A-4 住 大麻西町「バス通り」

45 酪農学園大学の風景
建造物

草窓から広がる緑豊かな風景は、中の姿や生命など、街中であることを忘れるのんびり景観として訪れる人たちを魅了しています。
MAP B-4 住 文京台緑町569

46 王子ガーデン「アカシアの街」
建造物

自治会と住民が景観維持活動を継続し、街づくりのコンセプトが明確です。各戸で景観へ配慮・工夫がされている美しい街並みです。
MAP D-3 住 若草町3

47 ノハナショウブの群生地
特別

保存会が維持管理や見学者への配慮体制、株数の増加等を継続し活動しています。見事な開花で地域の歴史や伝える貴重な景観です。
(見頃：7月上旬～7月中旬)
MAP D-6 住 東野幌935-5

48 CAFE HACK BERRY
建造物

寒冷地独自の二重れんが構造の古民家を改修し、昔ながらのれんが建築の良さを残しつつ、カフェとして営業されています。
MAP E-4 住 東光町25-8

49 EBRI(エブリ)
建造物

窯業とれんがの歴史を伝える旧ビタ工場を活用した商業施設です。夜はライトアップが印象的で、地域交流の場となっています。
MAP D-4 住 東野幌町3-3

50 四季のみち
建造物

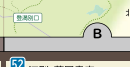
火力発電所の専用軌道跡地を活用した公園です。歴史を伝える展示物や季節の移ろいを楽しめ、多くの市民に親しまれています。
MAP E-3 住 一番町～若草町～牧場町

51 こいのぼりフェスティバル
開催

かつて船運で栄えた地で、市制50周年を記念し始まり、青少年の成長を願い空間に飾る景観が味わえるイベントとなっています。
(雨天時中止の場合は翌日に延期されます)
MAP E-4 住 大川通6

52 江別 蔦屋書店
建造物

洗練されたガラスとれんがが印象的で、江別の未来を感じさせる建築物です。隣接する四季のみちとも調和し、情景を感じられます。
MAP E-3 住 牧場町14-1

53 ドラマシアターどもIV
建造物

大正11年建築旧江別郵便局の建物を活用し劇場やカフェとして地域に親しまれているれんがとコンクリートが調和した建物です。
MAP E-4 住 2条2丁目7-1

54 いこいのひろば
建造物

平成11年開設。地域住民にくつろぎや娯楽を提供する場で、園内には日本庭園やイベントステージを備える魅力的な空間です。
MAP C-3 住 野幌代々木町15-26 他

55 サッポロ珈琲館Rinboku
建造物

(北海道林木育種場旧庁舎)
大正、昭和初期に流行したハーフティンバー風の外観が特徴の建物を改修し、カフェとして活用されています。
MAP C-4 住 文京台緑町561-2

56 米澤煉瓦 株式会社
建造物

昭和14年に創業し、昭和51年に現地に移設。れんがの建築物と煙突が江別を象徴し、江別の歴史を支えるとても重要な景観です。
MAP C-4 住 元野幌227

57 江別市生涯活躍のまち「ココルクえべつ」
建造物

市民が生涯にわたり安心して暮らし、多様な交流ができる「共生のまち」として江別の未来を支える施設です。
MAP B-3 住 大麻元町154

58 対雁小学校体育館
建造物

昭和62年建築の様々な意匠のれんがを使用した体育館です。次世代の子どもたちの交流や学びの場を支える歴史ある建築物です。
MAP D-3 住 見晴台17-1

59 Bistro&café soûp
建造物

(旧北海銀行江別支店)
大正8年建築、国の登録有形文化財指定の建物を改修し、当時の歴史を残した力フェとして営業されています。
MAP E-4 住 2条2丁目6

60 北海道立図書館のポプラのある前庭
建造物

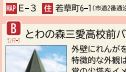
道立図書館の風景が引き立つ美しい自然景観が前庭に広がり、2本のポプラとベンチが癒心地の良いのどかな環境を創出しています。
MAP B-4 住 文京台東町41

ランドマーク(都市景観施設)

美しいまちづくりの一環として、民間と公共が協力して設置した建物です。れんがを使った特徴的なデザインで、えべつらしい地域のシンボルになっています。

A 市立病院前バス待合所

看護師の帽子をイメージした外観で、内部には市民の手作りによる「白雪姫と7人のこびと」のれんがレリーフが飾られています。
MAP C-3 住 若草町6-1(市道2通通沿い)

B とわの森三愛高校前バス待合所

外壁にれんがを使用し屋根が特徴的な外観は、同学園札祥堂の尖塔をイメージしたデザインになっています。
MAP B-4 住 文京台緑町569-51
(国道12号沿い)

C 豊幌駅前電話ボックス

駅周辺の景観向上を図るために設置された電話ボックスは、重厚なヨーロッパの古城をれんがで表現したデザインとなっています。
MAP H-5 住 豊幌美咲町1-3(国道12号沿い)

D 情報大学前バス待合所

地区のシンボルマークである三角形やRTNパークと大学の玄関口として表現された幾何学的な外観デザインです。
MAP C-5
住 東野幌107-1
(道道西野幌住金通公園沿い)

E 野幌7丁目バス待合所

江別に駐染みのあるサイロと納屋をモチーフとしており、どこか懐かしさや親しみを感じる外観デザインとなっています。
MAP D-4 住 幸町34(国道12号沿い)

F 第二中学校前バス待合所

郷土の時代の流れと自然の風と川を表現したデザインで、7本の柱とゆるいカーブを描いたれんがの外壁が特徴的です。
MAP C-3 住 野幌代々木町54(国道7丁目通沿い)

G 東光町南バス待合所

屋根の最上部は「太陽が昇るまち」をイメージし、内部の壁面にはレリーフ「21世紀の江別」が設置されています。
MAP E-4
住 東光町407-16
(道道西野幌住金通公園沿い)

H 酪農学園前バス待合所
I 市役所前サイロ型の電話ボックス
J 文京台入口バス待合所
K 札幌学院大学・北翔大学前バス待合所

メモ